

# 教の協だより

東山梨教育協議会

No. 3

文責：広瀬 竜太

Tel：33-2635

Fax：33-3944

Mail：kenkyu@el03.net

## 教育講演会のお知らせ

演  
題

### 「幸せの研究とウェルビーイング教育の可能性について」(仮)

【講師】

公認心理師，カウンセリング心理士

一般社団法人ウェルビーイング心理教育アカデミー 共同代表理事

株式会社ウェルビーイングプラス 取締役



### 渡邊 奈都子

#### 講師紹介

1996年、静岡市にて夫と共に神栄カウンセリングセンターを開設。以来、女性のクライアントを中心に、恋愛、結婚、子育て、家庭と仕事の両立などの悩みに向き合うと共に、メンタルヘルスやストレスマネジメントなどのセミナーを展開。静岡県内の複数の専門学校で心理学講師およびスクールカウンセラーを担当する。2017年に一般社団法人ウェルビーイング心理教育アカデミーを設立。心の健康や幸福感に関わる心理研究のエビデンスを、一般の人たちが分かりやすく学べる場を提供している。

【著書】『人間関係をしなやかにするたったひとつのルール』（ディスカヴァー21）

『しなやかに生きる 心の片づけ』（大和書房）

【共著】『こころを整えるしあわせレシピ』（いのちのことは社）

コロナ禍における学校現場は多忙を極めています。子どもたちの豊かな学びの保証、私たち教職員の働き方、マインドセット…課題は山積です。その様な中、今、注目のワードである「ウェルビーイング（Well-Being）」。「幸せに関する研究」とも言われています。1946年、WHOが「精神的、肉体的、社会的に満たされた状態」と定義した言葉です。2020年、ユニセフの調査では、日本の子どもたちの幸福度はOECD加盟国38カ国中20位、精神的幸福度はワースト2位でした。この結果から、私たち教職員は目の前の子どもたちに何ができるのでしょうか。今回のご講演では、渡邊奈都子さんからその主な概念と海外で取り組まれた「ウェルビーイング教育」の実践と成果をご紹介しますとともに、明日からできるウェルビーイングの向上の要素についてお話しいただきます。日本の教育現場にウェルビーイングの考えを取り入れることで、どんな変化を起こすことができるのでしょうか。また、私たちの子どもたちへの関わり方、働き方や意識にどんな影響があるのでしょうか。共に探究・探求しましょう。

「自らの幸せを自ら創り出せる人」

その「しあわせレシピ」を

ご自身の日常生活、人間関係、

2学期の教育に生かせる講演会です！

日時：8月10日（火）

接続：9：20～ 開会：9：30

場所：各所属校（コロナ禍のためzoomによるリモート講演会とさせていただきます。当日の入室アドレス等については、別途お知らせいたします。）